

10月園だより

令和6年10月1日



落語体験

園長 石川 千恵子

先日、第一園舎の遊戯室で『もとじゆく寄席』を行い、風天亭かず丸さんと、酢葉月亭ばじるさんによる落語と南京玉すだれを鑑賞しました。ご都合のつく保護者の方も参加してくださり、ありがとうございます。かず丸さんは私の友人で、普段は市役所で仕事をしています。ばじるさんも本業は看護師だそうです。この日はお二人とも休暇を取ってボランティアで来てくださいました。子どもたちに落語はちょっと難しいのではという心配はありましたが、予想以上に子どもたちの反応が良く、笑い声が溢れる楽しい会となりました。落語というと少々敷居が高い感じもしますが日本にはこのような古典芸能があることを知ると共に親しむ良い機会にもなりました。

翌日、4歳児に「落語、面白かった？」と聞いてみると、「おかわりっていうのが面白かった」「ぼくは、トラが長谷川さんって言ったのが面白かった」と教えてくれ、よく聞いていたのだなと感心しました。話の内容全部は分からなくても、大人が笑うと自分も楽しくなって一緒に笑っていただけかもしれません。しかし、かず丸さんやばじるさんの言葉やしぐさを見聞きして、子どもたちなりに面白さを感じていたのだと思いました。

今後も地域の方や様々な人のお力をお借りしながら経験を広げ、心豊かな教育・保育を進めていきます。



元宿こども劇場について④⑤

12月7日(土)に実施を予定しています。
4、5歳児がおうちの方々に、様々な表現活動をご覧ください。4、5歳児一緒に開催します。
詳細は後日お知らせいたします。

みんなで遊ぼうについて③

12月7日(土)に実施を予定しています
3歳児が第二園舎でおうちの方に様々な表現活動を見ていただく参観日です。今年度は4、5歳児の元宿こども劇場と同日に開催いたします。
詳細は後日お知らせいたします。

元宿こども園教育・保育目標

主体的に夢中になって遊ぶ

たくましいこども

やさしいこども

かんがえるこども



食への思い

第一園舎副園長 板倉 幸子

「今日の給食はおいしいですか？」と給食を食べ始めた頃、栄養士が放送を入れました。4歳児がスピーカーのある天井に向かって「食べてまーす」と応えます。「今日のはうみ組の〇〇さん、△△さんが人参の皮をむいてくれました」と紹介すると「人参食べてまーす」と、元気な声が聞こえてきました。5歳児は自分や友達の名前を呼ばれると、はにかんだ様子で聞いていました。

先日5歳児は野菜を収穫し、調理の依頼をしました。自分たちが育てたキュウリや冬瓜などをサラダやスープに入れてもらおうと、よりおいしく特別な味に思えたようでした。

子どもたちにとって、このような体験は楽しみのひとつです。その時々旬の食材を口にして、季節を感じたり、行事食を食べて日本の文化に興味・関心をもったりすることもできます。

食事をとりまく環境や物、携わる人への感謝の気持ちを深めていきたいと思えます。



<学納金の集金について>④⑤

集金日 10/2(水) 10/3(木)
集金額 ￥1,000
集金時間 8:50~9:10
16:00~18:30

☆預かり保育料は、毎月翌月の月末に引き落としです。

★令和7年度 短時間利用入園申し込み

申込書配布 10月15日(火)より
申込受付 11月1日(金)・5日(火)・6日(水)
受付時間 13時30分~16時(第一園舎)
抽選日 11月14日(木)
園長面接 11月15日(金)

知ると分かる。すると変わる。





1歳児りす組

A児はバスタオルをハンモックにしてゆらりゆらりと揺らしてもらうのが大好きです。揺れが止まると、人差し指をぴんと立て、“もう1回やって”の合図をします。保育者が「もう1回？」とたずねると、そうそうと言わんばかりに大きくうなずきます。「じゃ、いくよ～」と言うと、期待に満ちた表情。大きく揺れるたびに「んふふふふ」と笑い声があふれます。何度も繰り返して大満足です。

それを見ていたB児がだんだん近づいてきました。「Bちゃんも乗りたい？」と聞くと首を横に振って「のんない（乗らない）の」とその場を離れていきました。しかし、すぐに人形を抱いて戻ってきました。B児はバスタオルに人形を寝かせ、タオルの角をぎゅっと握り、人形に声をかけながらハンモックを大きく揺らしました。人形を乗せてあげたかったのですね。

やりたいことは違っても、楽しい気持ちを共有する姿がありました。一緒に過ごす中で、他者の存在を感じながら、自分の好きな遊びを楽しめるように援助していきます。

○自分の思いや要求を、言葉や身振りで伝えようとする気持ちを受け止めながら、安心して自分を表現できるようにしていきます。

○戸外で保育者と一緒に遊びながら、秋の自然に触れたり、体を動かしたりする楽しさを感じられるようにしていきます。



2歳児うさぎ組

ある日、プールの横にある木の根元の小さな芽を見つけました。その芽をしゃがみこんでじっと見ていた時「先生、見て！うさぎさんがいるよ！！」「うさぎぐみと同じだね」と可愛らしい会話が聞こえてきました。小さな芽の先が二つに分かれていてうさぎの耳に見えたようです。子どもたちの発見に「本当だ！うさぎがいるね」と応えると、笑顔で何度も木の芽のうさぎを触っていました。

別の日には磁石でつながる電車がくっつくことに気付いた子どもが、「おおっ！！」と不思議そうな表情で保育者を見ていました。「見て見て、くっついたよ！」と誇らしげでもありました。身の回りで起こる様々なことに興味をもち、少しずつしぐさや言葉などで表現するようになっていきます。子どもの感じたことや伝えたい気持ちを汲み取って言葉にし、ゆっくりとしたやり取りの中で会話の楽しさを伝えていきたいと思えます。一人一人の仕草や表情を見逃さずに共感し、自分の思いを表現したくなる気持ちを大切にしていきます。

○花や実など秋の自然に触れて遊んだり、探索をしたりする中で周囲のものに対して興味をもてるようになっていきます。

○自分の思いを受け止めながら、遊びの中で言葉のやり取りを楽しんでいきます。



3歳児ぱんだ組

用務職員が使っているほうきを見て、「これなあに？」と聞いていた子どもたち。「お庭をお掃除するほうきだよ」と聞くと「やりたい」と言ってほうきを借りて庭掃除を始めました。数日後、ほうきにまたがり「これ、魔法のほうきな」とこっそり教えてくれました。掃除のほうきから魔法のほうきをイメージしたようです。子どもたちの思いを知ったので、魔法のほうきを作って部屋の隅に置いておきました。見つけた時の、驚きと喜びで目を丸くした表情が印象的でした。そこからぱんだ組の“魔法ゲーム”が始まりました。絵本を見たり、おうちの人に魔女のことを聞いたりしてどんどんイメージが広がっていきました。今では魔法のほうきはもちろん、マント、ブレスレット、スカートとアイテムが増えています。

子どもたちのやりたいことや経験してきたことからイメージを膨らませ、保育者や友達と関わり、やり取りを楽しみながら夢中になって遊べるようにしていきます。

○戸外遊びを通して、保育者や友達と一緒に体を動かして遊ぶ楽しさを感じられるようにしていきます。

○身近な自然に触れながら感じたことや経験したことを言葉や表情で表現する楽しさを味わえるようにしていきます。





4歳児 ほし組

『3びきのこぶた』のごっこ遊びを楽しんでいます。中型積み木でレンガの家を作っている時に、T児がオリンピックのスケートボードを見たことを思い出しました。「滑り台みたいな道があったんだ」「高いところも登ってた」などと言い、いつのまにか家作りがコース作りになりました。坂道を作るのは難しいようで、積み木を並べたり重ねたり、板を立てかけたり、試行錯誤していました。作り上げると、車のおもちゃを走らせ楽しんでいました。その後も遊びの形は変化し、今度は家や城に見立て、「ここは寝る場所」「ぼくは王子様ね」「わたしは〇〇って名前にする」などと新たな物語の世界が生まれていました。友達とのやり取りの中で“自分はこうしたい”と言葉で伝える姿が少しずつ増えてきたように感じます。思いが通らないこともあります。その悔しさを経験しながら、自分と違った考えや思いがあることにも気付いていけるよう、子どもたち同士の関わりを大事にしているところです。

運動会についての話をした時も、自分はどんなことをしたいかを伝える姿がありました。自分たちで考えた運動遊びを一つずつ試してみる中で“こうしたらもっと面白そう”とさらに遊びの広がりが見られます。子どもたちの遊びの世界に保育者も入り、一緒に楽しんでいきたいと思います。

- 友達と遊ぶ中で、自分の思ったことを言葉や行動で表し、自分の思いが受け止められる喜びを感じられるようにしていきます。
- 様々な動きを試しながら、十分に体を動かして遊ぶ楽しさを、味わえるようにしていきます。



5歳児 うみ組

5月に植えた稲がすくすくと育ち、収穫を楽しみにしています。もみが実り、色づき始めた頃、米作りの図鑑を見ていると、稲が外敵（虫・スズメなど）に狙われることに気が付きました。どうしたらお米を外敵から守れるか意見を出し合うと、去年の年長児が案山子を作っていたことを思い出しました。なぜ案山子が立ててあったのか去年は分からなかった子どもたちでしたが、自分たちが米作りを始めたことで「だから案山子があったのか」と納得していました。話し合いの結果、スズメが嫌いな熊の案山子を作ることになりました。イメージを共有するために、お互いに絵を描いて伝え合い、下書き係と色塗り係に分かれて取り組んでいました。イメージを共有することや思いを伝え合うことの難しさや、自分だけのペースで進められないもどかしさを感じつつ、1つのものを友達と協力して作りあげることを経験しました。運動会に向けての取り組みでも、「〇〇した方がいいかな?」「それいいね!」など、意見を出し合ったり、友達の意見を受け入れたりする姿が見られます。友達と協力して取り組むことの楽しさや面白さも感じています。

- 友達と一緒に力を出したり、励まし合ったりしながら、学級みんなで取り組むことの楽しさや、友達とのつながりを感じられるようにしていきます。
- 身近な自然に目を向け、変化や収穫の喜びを味わえるようにしていきます。



そよかぜ

子どもたちは、小麦粉粘土や制作遊びの中で様々な素材に触れ、指先を使ったり感触を楽しんだりして自分のイメージしたものを自由に表現して遊んでいます。小麦粉粘土遊びでは、粉や水、油の量を「この位でいいかな?」「あれ?ちょっと水が多かった」「柔らかくて気持ちいい」などと自分の好みの硬さに調整したり、友達と楽しさを共有したりして遊ぶ姿が増えています。小麦粉粘土を作る時に、4歳児が「手がべとべとになっちゃった」と話すと、うまくいかない様子に気付いた5歳児が「もう少し粉を足すといいよ」「油もちょっと入れるといいかも」と優しくアドバイスしていました。異年齢の関わりの中で、自分なりに試して遊び、今までの経験から得た新たな発見や気づきを友達に伝えたり、その思いに共感したりすることで関わりが深まっています。友達同士のつながりや一人一人の試してみようとする力、考えたことを実現してみようとする姿に寄り添い見守っていきます。

- 戸外で友達や保育者と体を動かして遊び、自分のできることに挑戦する楽しさや体を動かす心地よさを感じていきます。
- 自然と触れ合う中で、様々な事象に興味や関心をもてるようにしていきます。





10の行事予定



日	月	火	水	木	金	土
		1 都民の日④⑤ 短時間利用児休 (足立区民の日)	2 避難訓練④⑤ (~中旬)	3	4	5 運動会 ③~⑤
6	7 振替休業日④⑤ 短時間利用児休	8	9	10 安全指導	11 避難訓練①~③	12 運動会 (雨天予備日)
13	14 スポーツの日	15 身体測定	16	17 誕生会④⑤	18	19
20	21 給食体験 (マイ保育園)	22 開園記念日④⑤ 短時間利用児休	23 ふれあい会③	24 バス遠足④ 秋季健康診断	25	26 にこにこ フェスタ
27	28 藝大コンサート	29 不審者訓練 (第一園舎)	30 ふれあい会④⑤	31		



れんらく

【秋季健康診断】24日(木)①~⑤ 13:40~
園医による内科健診があります。できるだけ休まないようにお願いいたします。

【バス遠足】④24日(木)に実施します。

詳細は後日お知らせいたします。

【ふれあい会】③④⑤

祖父母の方をお招きしてふれあい会を実施いたします。

23日(水)③ 30日(水)④⑤

詳細は、以前に配信したお知らせをご確認ください。

【不審者対応訓練】

◎第一園舎 10月29日(火)④⑤

◎第二園舎 11月21日(木)①~③

職員が千住警察署の方より不審者対応訓練を受けます。

第一園舎は園児が警察署の方から話を聞きます。

【開園記念日】22日(火)(短時間利用児休)

元宿こども園 第13回目の開園記念日を迎えます。

第一園舎は21日(月)、第二園舎は22日(火)にお祝いの特別献立をいただきます。

【コシヒカリ給食】29日(火)

区内中学生が植えた魚沼産のコシヒカリを給食でいただきます。

【東京藝術大学連携コンサート】28日(月)

東京藝術大学連携の方に打楽器アンサンブルのコンサートをさせていただきます。保護者の方も是非ご参加ください。参加できる方は担任にお申し出ください。

なお、大学側で研究活動に使用のため写真撮影を行います。不都合がある方は、お申し出ください。



PTAより

① にこにこフェスタについて

にこにこフェスタ実行委員の方が計画し、こども園との共催で10月26日(土)に、第一園舎で実施いたします。

② PTA主催の観劇会について

11月22日(金)に観劇会があります。
時間…10時00分開演 場所…第一園舎遊戯室
保護者の方もご参加ください。

11月の主な予定



1日(金) ごみゼロ地域清掃⑤
令和7年度入園受付(1、5、6日)

7日(木) 避難訓練①~⑤

11日(月) 安全指導①~⑤

15日(金) 身体測定

19日(火) 誕生会④⑤・給食体験(マイ保育園)

20日(水) 避難訓練(そよかぜ)

21日(木) 不審者訓練(第二園舎)

28日(木) 元宿こども劇場総練習④⑤

10月5日(土) 3・4・5歳児

≪ 雨天の場合は、12日(土)に延期 ≫

会場：元宿こども園第一園舎

9月13日に配信したお知らせをご確認ください。



【保護者体験給食について】10月21日(月)

こども園の給食を食べて、保護者の方に給食の味や給食の様子を知っていただく機会にしたいと思います。

ご希望の方は10月8日までに、それぞれの園舎にお申し込みください。

★献立【第一園舎】

・ご飯・鶏肉の唐揚げ・春雨の酢の物・みそ汁
・オレンジ

★献立【第二園舎】

・ご飯・鮭のちゃんちゃん焼き・春雨スープ・なし

☆お知らせ

- ・一食250円(事前申し込み制)
- ・5歳児と同量です
- ・1回に提供できる食数は3食です
- ・キャンセルは3日前までにお知らせください。
- ・お子さんの給食の様子を見ていただき、第一園舎は園長室で、第二園舎はおひさまルームで給食を食べていただきます。